

**Press Release**

◆ For more information please contact  
Japan International Cooperation Agency (JICA) Indonesia  
Office

TEL: 62-21-5795-2112      FAX: 62-21-5795-2116

## 水素・アンモニアの普及に向けた日尼フォーラム開催及び連携協力覚書の締結

国際協力機構(JICA)は、5月31日(金)、ジャカルタにて、水素・アンモニア日尼連携促進フォーラムを日尼政府関係者、民間企業を招いて開催しました。また、フォーラムの席上、JICAはインドネシアのエネルギー鉱物資源省(MEMR)、国立研究革新庁(BRIN)及びインドネシア燃料電池水素エネルギー協会(IFHE)との間で、次世代のエネルギーである水素・アンモニアの普及に向けた連携協力覚書(Memorandum of Cooperation: MOC)に調印しました。

インドネシア政府は 2060 年までのカーボンニュートラル達成を目標に掲げており、JICA はその実現に向けて、再生可能エネルギーの普及やエネルギー転換等への協力を実施中です。水素・アンモニアは、エネルギー転換実現に不可欠な次世代エネルギーとして有望視されており、日本政府が進めるアジアゼロエミッション共同体(AZEC)構想でも取り上げられております。今回のフォーラムでは、水素・アンモニア導入の最新の状況について、インドネシア各機関の取り組み等が紹介され、活発な意見交換が行われました。また、4 者で締結した MOC では、水素・アンモニアに係る政策、規制・制度、技術・規格に関する協力や、日尼の官民関係者とのフォーラム等を通じた連携促進、および最新の技術に関する日側実施機関のキャパシティビルディング等の分野で協力していくことを確認しております。

更に、JICA は、今回締結した覚書に基づき、新たに水素及びアンモニアのサプライチェーンに関する基礎情報収集・確認調査を 2024 年内に開始予定です。これら取り組みを通じて、インドネシア日本の官民関係者が連携する形で水素・アンモニア等の次世代エネルギーの普及によるエネルギー転換を推進し、SDGs ゴール 7(エネルギーをみんなに。そしてクリーンに)、ゴール 12(つくる責任、つかう責任)及びゴール 13(気候変動に具体的な対策を)の実現に貢献します。

別添: イベント写真

**【本件に関するインドネシア国内問い合わせ先】****◆本事業について**

JICA インドネシア事務所担当 藤田  
TEL: (62-21) 5795-2112 (ex.604)  
E-mail: Fujita.Yuki@jica.go.jp

**◆広報について**

JICA インドネシア事務所広報担当 プトリ  
TEL: +62-21-5795-2112 (ex.222)  
E-mail: putrisiahaan.in@jica.go.jp

# Press Release

◆ For more information please contact  
Japan International Cooperation Agency (JICA) Indonesia  
Office

TEL: 62-21-5795-2112      FAX:62-21-5795-2116

イベント写真：

・MOC 署名



・パネルディスカッション等

